

# 令和4年度第1回 水源地域支援ネットワーク会議

水源地域支援ネットワークは、全国各地の水源地域の活性化に取り組む個人、団体、有識者、行政等が、様々な知見や情報を共有し、問題解決や新しい取組につながる関係をひろげ、深めるためのネットワークです。

日時

令和4年11月17日(木) 14:00~16:45  
11月18日(金) 9:00~12:30

場所

島根県尾原ダム周辺地域

(2日目のプログラムのうち地元関係者活動発表及び講演はWEB配信併用)

参加対象者

水源地域の活性化活動・保全活動に携わっている方や、地域振興に興味関心をお持ちの方

主催

国土交通省

後援

島根県、雲南市、奥出雲町  
出雲市、松江市、飯南町

さくらおろち湖(島根県)

写真:第6回さくらおろち湖写真コンテスト 入賞作品

プログラム

定員  
50名程度

参加申込〆切  
10/13(木)

11/17(木) 14:00開会

1.主催者・開催地代表挨拶

2.現地視察 14:30~16:45

<尾原ダム周辺施設>

①尾原ダム見学



②さくらおろち湖ボート競技施設

③ダムの見える牧場

④さくらおろち湖自転車競技施設

⑤さくらおろち牧場

3.深野神楽鑑賞 17:30~18:10

※3は希望者のみ参加

11/18(金) 9:00開始

1.地元関係者活動発表 9:00~10:00

①NPO法人さくらおろち

②島根県トライアスロン協会

2.講演 10:00~11:00

①テーマ:「宮ヶ瀬ダムにおける  
水源地域振興の取組について」

講師:(公財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

みやがせミーヤ館副館長 齋藤 雅也 氏

②テーマ:「下流地域と連携した  
上流地域における地域づくり」

講師:島根大学教育学部

社会科教育専攻教授 作野 広和 氏

3.意見交換会 11:15~12:15

4.講評・開催地代表挨拶 12:30閉会

## 講演者プロフィール

作野 広和 氏 島根大学教育学部社会科教育専攻教授



1968年島根県松江市生まれ。広島大学文学部助手、島根大学教育学部准教授を経て、2014年より現職。総務省過疎問題懇談会構成員、総務省地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する研究会委員等。島根県江津市、邑南町、奥出雲町、飯南町、出雲市佐田町、兵庫県佐用町に研究室の分室「ラボ」を設置し、住民との協働による地域づくりを実践中。

## 集合場所

1日目:尾原ダム管理支所(島根県雲南市木次町平田211-5)  
2日目:国民宿舎清嵐荘多目的室(島根県雲南市吉田町川手161-4)  
※現地集合 又は 出雲市駅周辺から集合場所まで送迎。



## アドバイザープロフィール

安藤 周治 氏 特定非営利活動法人ひろしまね 理事長



NPO法人ひろしまね理事長。小規模で超高齢化の集落や高齢者の暮らしの支援には、個別対応が可能な役場に代わる民間組織の「もう一つの役場」が有効であると、広島県と島根県境地域で実証中。長年、過疎地域を元気にする取組やNPOなど市民協働による地域づくりを実践的に取り組むとともに、アドバイザーとして全国の地域を巡る。主に国土庁地方振興アドバイザー、国土庁水源地域対策アドバイザー、総務省過疎問題懇談会委員、コミュニティ政策学会理事、国土交通省主催水の里の旅コンテスト審査委員長などを歴任。主な著書に「全国まちづくり集覧」(有斐閣)、「まちが輝く」(第一法規出版)など。水源地域支援ネットワークへは創設当初の平成23年度から参加。

上田 裕文 氏 北海道大学メディア・コミュニケーション研究院 准教授



2001年東京大学農学部森林環境科学専修卒業後、03年東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻修了。ドイツ学術交流(DAAD)奨学生としてカッセル大学建築・都市計画・景観計画学部、都市・地域社会学科にてDr. rer. pol.(経済社会科学博士)を取得。09年札幌市立大学デザイン学部、16年北海道大学観光学高等研究センター准教授を経て、20年より現職。専門は風景計画。森林資源を活用した地域振興の取組として、健康保養地や樹木葬墓地についてドイツとの比較研究を行う傍ら、国内外で景観まちづくりや交流人口や関係人口を視野に入れた観光まちづくりのプロジェクトに取り組んでいる。主な著書に、『The Image of the Forest』(Sudwestdeutsche Verlag fur Hochschulschriften)、『こんな樹木葬で眠りたい』(旬報社)など。水源地域支援ネットワークへは平成24年度より参加。

## 「水源地域活性化のヒントー水源地域支援ネットワークのこれまでの取組と、地域の取組事例集ー」

水源地域は水源を支える里として、また、日本の原風景や伝統文化を遺す地域として、維持・保全していくことが不可欠です。しかし、現在、高齢化が進む中で、集落、地域社会の疲弊が進んでいる地域が多く、早急な対策が必要となっています。そのような状況の中、全国の水源地域で、住民や団体が地域活性化に向けた様々な取組が進められています。

今後、各地域での更なる水源地域振興のため、これまでの蓄積を広く全国に普及し、各地域でより良い取組を展開する一助としていただくために、これまでの水源地域支援ネットワーク会議開催の成果や関係団体の水源地域振興事例を事例集として取りまとめましたので、是非ご覧ください。



☞国土交通省HP①: [https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo\\_mizsei\\_tk3\\_000040.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk3_000040.html)

## 申込方法

国土交通省HP②より参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、[ckc-webmeeting@ckcnet.co.jp](mailto:ckc-webmeeting@ckcnet.co.jp) (会議事務局: 中央開発株式会社) までお送りください。  
※参加費は無料となりますが、食事、宿泊を希望される場合は実費負担となります。

(11月17日の宿泊場所として国民宿舎清嵐荘の部屋を一部確保しておりますが、部屋数には限りがございますのでご希望に沿えない場合がございます。その場合には、各自で宿泊場所を確保していただきますようお願いいたします。)

☞国土交通省HP② (プレスリリース): [https://www.mlit.go.jp/report/press/water03\\_hh\\_000063.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/water03_hh_000063.html)

## 【問合せ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課  
電話: 03-5253-8111 (内線31323、31325) 直通: 03-5253-8392  
メールアドレス: [hqt-suigenchiiki.shinko@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-suigenchiiki.shinko@gxb.mlit.go.jp)

「国土交通省HP①」  
は右QRコードからも  
アクセスできます。



参加申込〆切  
10/13(木)

「国土交通省HP②」  
は右QRコードからも  
アクセスできます。

